

- 調査項目
1. アマモ場の面積
 2. アマモの生育密度
 3. アマモ場の最浅及び最深部の水深
 4. 天気, 風, 気温, 表層水温, 表層塩分 (藻場の中央で観測)

1. は海岸線に平行方向 (長さ) と鉛直方向 (幅) の最大距離を実測し, 計算によって求めた。
2. はアマモ場をほぼ10の等面積に区分し, アマモの生育密度を点生 (1点), 疎生 (2点), 密生 (3点), 濃生 (4点), 濃密生 (5点) の5段階に分け, 各区画の中心で目視により生育密度を5段階に判断し, 点数で表した。1. 及び2. はスキューバー潜水により行った。

本調査の場所選定に当たっては, 江津良浜のアマモ藻場以外に江津良浜よりも湾奥にある畠島東側でアマモの生育状況を6月18日に潜水によって観察したが, ここではアマモは点在するものの藻場を形成するに至っていないため調査場所を江津良浜に決定した。

結 果

1991年7月4日と11月22日にアマモ場調査を行った。7月の藻場面積および生育密度の平均値は0.5 haと2.4 点で, 11月は0.6 haと0.9 点となった。

調査結果は調査原票1, 2に取りまとめ, また, 調査対象アマモ場位置として図2, 3を作成し, 水産庁に提出した。

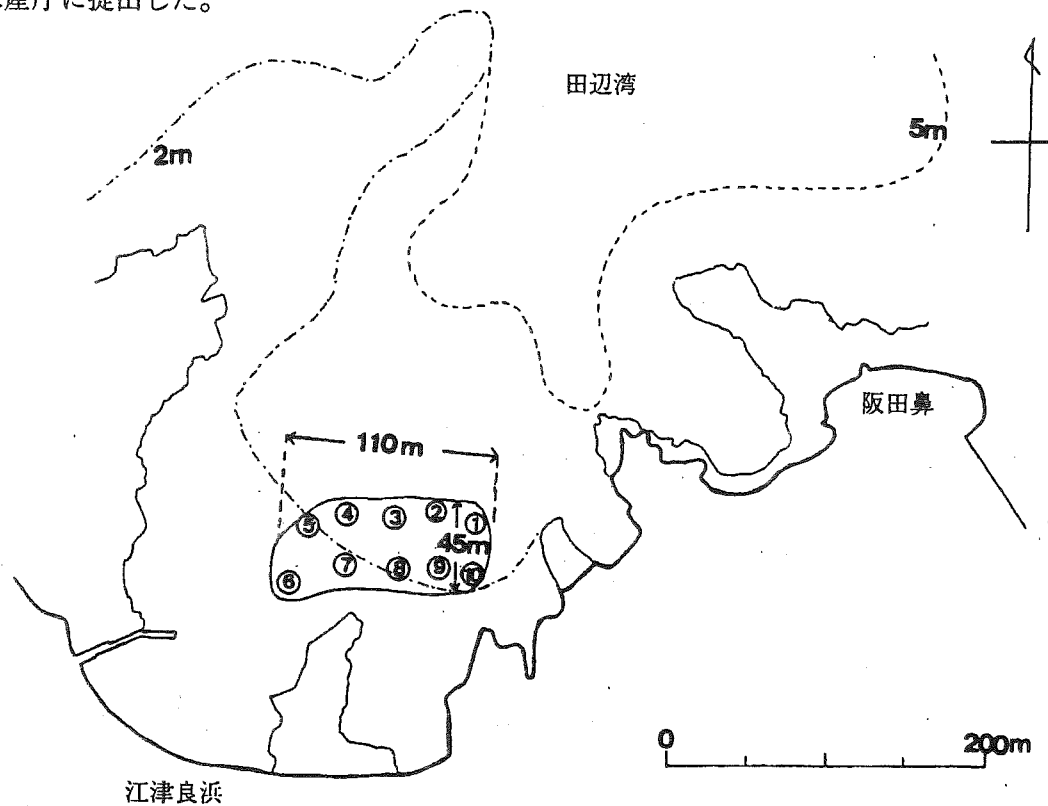


図2 アマモ場位置 (1990年7月4日)

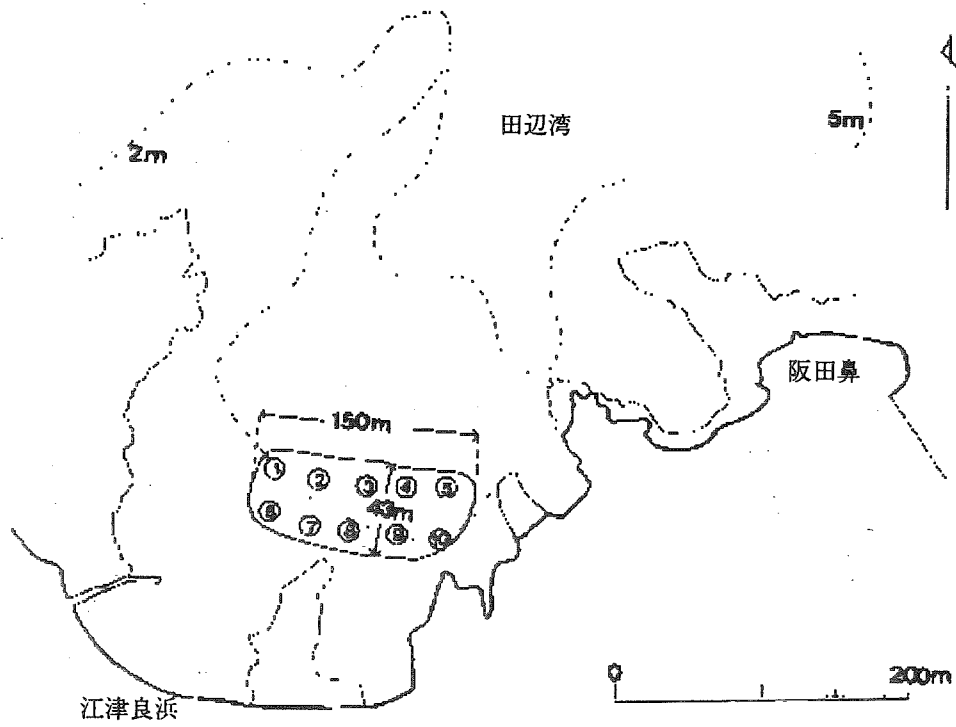


図3 アマモ場位置 (1990年11月22日)

海域藻場調査原票 1

1、藻場の名称	白浜町江津良浜地先アマモ場		環境庁委託 第4回自然環境保 全基礎調査、海域 生物環境調査で設 定した藻場の番号	
2、調査年月日	平成2年7月4日			
3、調査時刻	13時30分～16時25分			
4、白浜の潮汐	高潮： 2時16分、155cm 16時52分、160cm 低潮： 9時40分、49cm 21時51分、115cm			
5、生育密度	(長さ) 110m × (幅) 45m = 4,950m ² = 0.5ha			
6、生育密度	目視点	密度	目視点	密度
	1	3.0	6	3.5
	2	2.0	7	3.0
	3	2.5	8	2.5
	4	4.0	9	1.0
	5	1.0	10	1.5
平均値 2.4				
7、生育水深	最陸側縁：実測値 4.25m 潮位 1.52m 潮汐補正值 2.73m	最沖側縁：実測値 5.00m 潮位 1.52m 潮汐補正值 3.48m		
8、関連項目	9、備考			
天気： くもりのち晴				
風： 微風				
気温(+0.1)： 29.8℃				
表面水温(0.0)： 24.8℃				
表面塩分： 34.3‰				
塩分測定器材名： 赤沼式比重計				
10、調査担当者	所属：和歌山県水産増殖試験場 氏名：難波 武雄 木村 創 小川 満也 浜口 寿一			

海域藻場調査原票 2

1、藻場の名称	白浜町江津良浜地先アマモ場			環境庁委託 第4回自然環境保全基礎調査、海域生物環境調査で設定した藻場の番号
2、調査年月日	平成2年11月22日			
3、調査時刻	10時25分～12時00分			
4、白浜の潮汐	高潮： 9時12分、157cm 19時42分、156cm 低潮： 2時6分、24cm 14時25分、104cm			
5、生育密度	(長さ) 150m × (幅) 43m = 6,450m ² = 0.6ha			
6、生育密度	目視点	密度	目視点	密度
	1	1.0	6	2.0
	2	0.0	7	0.0
	3	0.0	8	1.0
	4	1.0	9	2.0
	5	2.0	10	0.0
平均値 0.9				
7、生育水深	最陸側縁：実測値 3.50m 潮位 1.29m 潮汐補正值 2.21m		最沖側縁：実測値 4.00m 潮位 1.29m 潮汐補正值 2.71m	
8、関連項目	9、備考			
天気： 快晴 風： 弱風 気温(0.0)： 13.3℃ 表面水温(0.0)： 18.7℃ 表面塩分： 34.8‰ 塩分測定器材名： 赤沼式比重計				
10、調査担当者	所属：和歌山県水産増殖試験場 氏名：難波武雄 木村 創 小川 満也 浜口 寿一			